

令和 6 年 8 月 5 日

杉並区立杉並第一小学校改築工事設計等業務委託の候補者選定について

1 プロポーザルによる候補者選定

本件は、区民との幅広い対話を通して意見を伺うとともに、地域及び学校関係者、学校の児童からも意見を集め、改築基本方針の策定を行います。

また、これらの声を反映させるとともに、次の移転改築における課題に対応するため、改築基本方針の理解だけではなく、多くの意見を区と同様に読み込み、新しい杉並第一小学校のビジョンを的確にイメージし、具体的に表現できる卓越した技量と経験を持つ設計者が必要となります。

その上で、巧みな経営手腕と変化に柔軟に対応できる財務基盤を有し、多くの技術者の育成とイノベーションへの取組を継続する優れた事業者が本改築に当たることが求められるため、一律の仕様に基づく入札とはせず、課題解決等の業務遂行力や、経営状況、法人規模、技術力、実績等を総合的に評価し、信頼できる事業者を選定できるプロポーザル方式にて実施することとします。

(1) 移転改築における課題

- 近隣商業地域を含む、不整形で限られた用地を最大限に有効活用して施設を整備する。
- 傾斜地であることや、地盤等に対し地域から懸念が寄せられている。
- 区道廃止と新設に合わせた拡幅整備を一体的に行う。
- 複数街区の連続した整備工事の一面となり、街区全体を見通した景観配慮が必要。
- 年間消費エネルギーの大幅削減を実現する ZEB 化、環境に配慮した施設とする。
- 配置計画等、学校関係者のほか、幅広い地域住民（あさがやまちづくりセッション杉一小）や在校生の声（杉一小こどもの声）を、設計を進めながら逐次反映させていく必要がある。
- 学びのプラットフォームの実現を目指した、新たな校舎としていく必要がある。

2 選定会委員の構成

杉並区プロポーザル選定委員会条例及び杉並区委託事業プロポーザル実施取扱要綱で定める 5 人以上、10 人以下の委員により選定委員会を立ち上げます。

3 プロポーザルによる選定のスケジュール（予定）

- 第 1 回 選定委員会及び公募の開始、質問受付…………… 9 月
- 参加申込及び一次選考資料の提出…………… 10 月初旬
- 第 2 回 選定委員会（書類審査）…………… 10 月下旬
- 技術提案等二次選考資料の提出…………… 11 月中旬
- 第 3 回 選定委員会（最終選考）…………… 11 月下旬
- 選定事業者の決定…………… 12 月